

## 事後評価調書

I 事業概要						
事業名	治山事業（予防治山事業）					
地区名	ひがしかわはらくろいし 東河原黒石					
事業箇所	おかざきしひがしかわはらちようあざくろいし 岡崎市東河原町字黒石 地内					
事業のあらまし	森林内に剥離しやすい岩盤が露出し、落石が発生する恐れが高い。 そのため、山腹法面において固定工、落石防護工を施工し、山地災害の防止を図った。					
事業目標	【達成（主要）目標】 露岩した不安定な山腹に、固定工、落石防護工を施工し、山地災害防止機能の向上を図る。					
事業費	事業費		内訳			
	0.7億円		■工事費0.7億円、□用補費 億円、□その他 億円			
事業期間	採択年度	2019年度	着工年度	2020年度	完成年度	2020年度
事業内容	固定工（ロープ伏工）:444.2㎡ 落石防護工:56.0m					
II 評価						
①事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	【達成状況】 露岩した不安定な山腹に、固定工、落石防護工を施工したことにより、山腹の安定が図られ、保全対象への落石等を防止することに繋がった。 【達成状況に対する評価】 当該地区の整備により、山地災害防止機能が向上され、事業目標は達成された。				
	2) 副次目標の達成状況	【達成状況】 － 【達成状況に対する評価】 －				
III 対応方針						
今後の事後評価の必要性	事業目標は達成されたため、今後の事後評価の必要性はない。					
改善措置の必要性	事業目標は達成されたため、改善措置の必要性はない。					
同種事業に反映すべき事項	標準的な山腹工の工法で施工しているため、同種事業に反映すべき事項はない。					